

自主・自律的な学習習慣・生活習慣確立モデル事業 取組事例の見方

本事業の参加校が、次の2モデルから1つ選択し行った取組またはその両方を行った取組をまとめましたので、自校の児童生徒の自主・自律的な学習習慣や生活習慣の確立に向け御活用ください。

■取組モデル■

1 端末持ち帰りモデル

学校で使用しているクラウドサービスやアプリ等で、家庭学習用の問題（宿題）を提供し、家庭等に持ち帰った端末等で家庭学習を実施する取組や、オンラインによる双方向通信やオンデマンドで学習を支援する取組等による放課後及び長期休業中などの端末を活用した家庭学習の充実に向けた取組

2 学習習慣定着モデル

学校で使用しているクラウドサービスやアプリ等で、放課後や長期休業中の生活の計画や学習した時間を記録し、可視化、活用できるようにする取組や、学習履歴を児童生徒の個別最適な学習指導に活用する取組等による学習履歴を活用した望ましい学習習慣等の定着に向けた取組

■取組事例の見方■

参加校名、教員数、児童（生徒）数、実施学年などの学校規模を記載しています。

選択した取組モデルを記載しています。

参加校が使用した機器等を記載しています。

特に、「学習eポータル」は、参加校のMEXCBTに接続する学習eポータル名を、「アプリ」は、本取組で活用した代表的なアプリ等を記載しています。

〇〇立〇〇学校			
教員数：	名	全校児童(生徒)数：	名
		実施学年：第●学年	
〇〇〇		モデル	

デバイス：〇〇〇〇〇〇
OS：〇〇〇〇〇〇
学習eポータル：〇〇〇〇〇〇
アプリ：〇〇〇〇〇〇

■ 取組の方法

具体的な取組の方法や内容等について記載しています。

本取組による児童生徒の変容が分かるアンケート結果のうち特徴的な項目を取り上げています。

■ 児童(生徒)の変容

本取組による児童生徒の変容について記載しています。

「●●●●」

	31.6	41.3	18.2	8.9
第2回(○月)				
第1回(●月)	15.1	25.3	41.6	18.0

0% 50% 100%

■よくできる ■できている ■あまりできていない ■できていない